

主な内容	
6月定例会のあらまし	1
一般質問議員と質問項目	1
一般質問から	2
主な質疑	3
議会の動き	3
5月臨時会、7月臨時会	4



那須烏山市 Nasukarasuyama City

議会だより

発行
那須烏山市議会
編集
議会広報委員会
事務局
☎0287-88-7114



夏期巡回ラジオ体操・みんなの体操会 (7月24日・荒川中学校グラウンド)

6月定例会を6月5日(火)に招集し、6月12日(火)までの8日間の会期で行いました。提出された議案はすべて原案のとおり可決しました。可決した議案は次のとおりです。

※なお、議決された議案の内容など、詳しくは「広報那須烏山第82号」をご覧ください。

- ・平成24年度那須烏山市一般会計補正予算(第1号)
- ・外国人登録法廃止に伴う関係条例の整理
- ・那須烏山市学校給食施設設置及び管理条例の一部改正
- ・那須烏山市監査委員の選任同意
- ・人権擁護委員候補者の推薦

一般質問議員と質問項目(質問順)



佐藤雄次郎 議員

- 1 東日本大震災で発生したガレキ処理について
- 2 生物多様性保全について
- 3 沈下橋架橋について
- 4 市職員の健康保持について



渡辺健寿 議員

- 1 農業災害の対応について
- 2 県版スポレク祭の開催計画内容について
- 3 デマンド交通について
- 4 気象庁のアメダスは正確なのか



川俣純子 議員

- 1 アレルギー児童、生徒について
- 2 災害時の個人情報管理について
- 3 旧烏山地区の排水路の整備について



平塚英教 議員

- 1 台風15号及び今年の豪雨水害の復旧対策について
- 2 原発事故に伴う安全対策と損害補償について
- 3 震災がれき処理対策について
- 4 就労支援と生活保護制度の対応について
- 5 政府が進める「子ども・子育て新システム」の問題について
- 6 本市の学校教育について



渋井由放 議員

- 1 障がい者のスポーツの取組みについて
- 2 東京電力に対する補償請求について
- 3 図書館の指定管理移行後について
- 4 那須こうそく復活に向けた取組みについて
- 5 介護保険料値上げと施設の整備について



平山進 議員

- 1 地域防災組織の在り方、考え方について伺う
- 2 高瀬、森田線道路整備(幅員)が必要と思うが考えを伺う



田島信一 議員

- 1 放射能測定器設置について
- 2 交通安全対策について
- 3 低公害車購入について
- 4 メガソーラー発電について

那須烏山市議会は、公職選挙法の趣旨を踏まえ、初盆のごあいさつを遠慮させていただきます。

※赤字になっていたり、本紙2ページに質問と答弁の内容が掲載されていますので、そちらもご覧ください。

平成24年6月定例会 一般質問から

※質問・答弁の内容は要約してあります。
会議録は市立図書館及び市ホームページで
閲覧できます。



大里地区から高瀬地区を望む

沈下橋架橋について

佐藤雄次郎 議員

(問) 高瀬地区と大里地区を結ぶ橋の架設は長年の願いである。今までの経過と地域の実情を直視され、生活道路として沈下橋架設を強く要望する。

◎市長 大里地区と高瀬地区は荒川で分断され地域住民に不便をかけている。昭和60年代に、基幹農道整備事業として橋梁架設の計画があったが諸般の事情により断念した経緯がある。沈下橋は、構造上工事費等が

低廉であるが、増水時、橋として機能しなくなる短所がある。沈下橋だけでなく、安全で常時通行できる永久橋の建設についても、国の補助事業、民間の資金を活用したPFI事業等も含めて検討したい。



小鳩地区に設置されたアメダス

農業災害の対応について

渡辺健寿議員

(問) 昨年の台風災害による農業施設の復旧工事中の、本年5月大雨により再度被害を受け、5月末の完成が不可能となった。仮復旧による作付となったが、再々被害時の対応について伺う。

◎市長 河川4カ所で工事用の仮締め切りが決壊したため出水期を避け11月以降に工事を延期継続する。
◎農政課長 仮設の堰に被害があれば早急に土のう等を利用し、水利の確保に努める。
(問) デマンド交通の試行

災害時の個人情報管理について

川俣純子議員

(問) 災害が起こった場合の高齢者世帯への診療情報、連絡先、保険証情報などの把握と管理のための救急医療情報キットを備えている市町が増えている。3月の一般質問でも伺ったが、那須烏山市の対策は如何か。

◎市長 本市では、高齢者のみの世帯が1601世帯で全体の約15%にあたる。このため民生委員の協力で災害時要援護者支援台帳を整備し、健康福祉課、行政区長、社会福祉協議会、消



健康福祉課保管の災害時要援護者支援台帳

防署に現在紙ベースで保管している。それを紙から電子化に整備予定している。情報キットについても検討し、対応をしていく。
◎健康福祉課長 高齢者以外で援護が必要な方も合わせて情報を把握し調整をしている。国への要望は6月にも



城東地区にある那珂川樋門

台風15号及び本年の豪雨水害の復旧対策について

平塚英教議員

(問) 昨年の台風15号で本市も甚大な被害を受け、さらに今年5月3日の集中豪雨により、工事中の頭首工が流されるなど重ねて災害に見舞われた。那珂川増水に伴う被災復旧と今後の水害防止対策、那珂川護岸整備について関係行政等への働きかけ、実現に向けての今後の進め方について伺いたい。

◎市長 国へ5項目の要望をしている。どれも重要だが、市が行っている樋門管

理には限界があり、排水機場(ポンプ)の常設は最優先に要望している。さらに水道庁舎については、浄水場への冠水にあと10センチまで来ていた。水道の安全な供給ができるよう、嵩上げや移転等の検討を図りたい。国への要望は6月にも再度進めたい。

障がい者スポーツの取組みについて

渋井由放議員

(問) 障がいのある人もない人も、お互いを尊重し、支え合いながら、地域の中で共に生活する社会こそが当たり前の社会である。障がい者のスポーツに、那須烏山市自らが積極的にかかわるべきと考えるが市長の考えを伺う。

◎市長 障がい者のスポーツは、競技をするスポーツへの広がりを見せている。競技団体等を周知することで、活動の機会を確保したい。また、体育協会役員や社会福祉協議会等の話し合いの中で、障がい者を積極的に受け入れ、交流を促進したい旨の意見をいただいた。情報発信に努め、今後進めていく体育施設の整備においてはバリアフリー化を進める。



固定系の防災行政無線の無線局

地域防災組織の在り方、考え方について伺う

平山 進議員

(問) 昨年の災害当時、自主防災に対して不備を感じた。市として共通した自主防災組織を作るべきでは。また、自家発電の活用、消防車無線の交信機対応、ハザードマップの見直し、避難所の在り方について伺う。

◎市長 自主防災組織の重要性は十分に理解している。地域と連携をした防災訓練を開催するなど、市内全域で組織化に取り組みたい。自家発電装置は、庁舎の際に整備を検討する。デジタル無線への切り替え時期までには、移動系防災行政無線も含めて有効な情報伝達手段の整備方針を定めたい。ハザードマップは地元の皆さんと協議をし、避難体制の整備とあわせて検討する。避難所への発電機の設置は順次計画的に検討する。

放射能測定器設置について

田島信二議員

(問) 東海原子炉が最も近い境地区に、安心安全のため24時間体制での設置を強く要望する。

◎市長 大震災の際、東海第二原発で原子炉が緊急停止、通常電源を喪失した上、非常用電源も1台故障していたことが発表され、さらなる危機感を抱いた。本市は烏山庁舎前にモニタリングポスト1台を設置した。
◎危機管理室長 東海第二原発から近い境地区へのモニタリングポスト設置については、国、県等の補助制度、またいろいろな対応がとれるか、方策を今後検討する。



空間放射線量を測定するモニタリングポスト

主な質疑

6月定例会での、議員質疑の中から主なものを要約して掲載しています。
会議録は市立図書館及び市ホームページで閲覧できます。

平成23年度那須烏山市一般会計繰越明許費繰越計算書について

議員 平成24年度に繰り越しをした23件の事業があるが、平成24年度内に終了するものか。

各担当課長 すべての事業が平成24年度中には終了する予定である。

議員 3月議会で説明を受けた予算と異なるが何故か。

農政課長 工事に増額、減額があり確定した数字である。

平成23年度那須烏山市一般会計事故繰越計算書について

議員 月次南大和久線道路改良工事が震災で移転工事が遅れ、平成23年度内完了が困難なため繰り越しになるが、今後の見込みはどうか。

都市建設課長 住宅の移転工事は進んでいる。県外の地権者5名について用地買収に向けて努力している。



配水を開始する愛宕台配水タンク

平成23年度那須烏山市水道会計繰越計算書について

議員 配水タンクは完成しているように見受けられるが、いつから各家庭に配水するのか。上下水道課長 配水タンクに水を貯め水質検査を行っている。配水開始は7月1日の予定である。

外国人登録法廃止に伴う関係条例の整理について

議員 外国人住民を住民基本台帳法に加えるための改正になるが、どのようにして漏れなく台帳に登録するのか。市民課長 5月16日に通知

那須烏山市学校給食施設設置及び管理条例の一部改正について

をしている。広報、お知らせ版等で周知する。議員 税制面での変化があるのか。税務課長 税務上の取り扱いには変化はない。

議員 いつ新しい給食センターから配食されるのか。学校教育課長 2学期(9月3日)の配食に向けて進めている。

議員 運営方法はどのようになるのか。学校教育課長 調理業務、配送業務を業者委託として選定作業を進めている。

議員 外部委託をするとならば経費が減額できるのか。



建設中の学校給食センター

平成24年度那須烏山市一般会計補正予算について

学校教育課長 約2100万円減額できる予定である。

議員 新規就農支援事業はどのようなものか。農政課長 国の補助率100%の事業。45歳未満の新規就農者で、年間所得250万円以下のもに最長5年間150万円ずつ支給されるものである。

議員 地籍調査の予算はどのようなものか。また、現在の進捗状況はどのようなになっているか。都市建設課長 震災により基準点等の公表が停止をされたが、再開を受けて平成23年度に検証測量を実施した。この検証請求事務のための嘱託職員を雇ったものである。地籍調査の進捗状況は73・25%で烏山地区は平成45年、南那須地区は平成31年ごろ終わる予定である。

議員 郷土資料館費の内容は何か。生涯学習課長 解体費約600万円とシルバ

人材センターへの委託費である。議員 財政調整基金から繰り入れがある。現在基金の残高はいくらあるのか。総合政策課長 平成23年度末で約22億1千万円ある。当初予算で4億2200万円、今回1億71万6千円を取り崩し、差し引き16億8778万1千円である。

議員 公立学校の施設災害復旧の内容は。学校教育課長 小学校3校で4件、中学校1校で1件である。

議員 地方債の借入れはどのような条件か。総合政策課長 政府資金は政府から条件が決められている。民間機関からのものは、見積りによる。

議員 江川小学校に特別支援学級を設けるのか。学校教育課長 平成24年度、新たに特別支援教室を設けた。

議員 農業災害復旧工事の進捗状況は。農政課長 5月3日発生

の農地災害は3カ所、農業施設災害で4カ所あり、すべてが完了しているわけではない。

6月議会の本会議日程と傍聴者数

月	日	内 容	傍聴者数
6月	5日(火)	開会・上程・採決・付託	4人
6月	6日(水)	一般質問	17人
6月	7日(木)	一般質問	16人
6月	12日(火)	報告・採決・閉会	3人
計			40人

議会を傍聴してみませんか



議会を傍聴することは、市政を知っていただく最も良い方法です。くわしくは、議会事務局までお問い合わせください。(TEL0287-88-7114)

議会の動き

平成24年4月

28日○議会だより第25号発行

5月

9日○議会運営委員会

○議員全員協議会

○第3回臨時議会

21日○経済建設常任委員会

29日○議会運営委員会

○議員全員協議会

6月

5日○第4回定例会(12日まで)

8日○総務企画常任委員会

○経済建設常任委員会

12日○議会広報委員会

26日○滝田志孝前議長掲額式

7月

4日○議員全員協議会

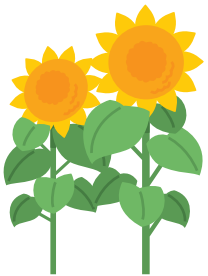
10日○議員全員協議会

13日○議会運営委員会

○第5回臨時議会

○議会広報委員会

18日○議会広報委員会



5月臨時会

5月9日(水)に招集され、提出された議案はすべて原案のとおり可決、承認しました。その議案は次のとおりです。

- ・専決処分承認(平成23年度那須烏山市一般会計補正予算(第7号))
- ・専決処分の承認(那須烏山市税条例の一部改正)
- ・専決処分の承認(那須烏山市国民健康保険税条例の一部改正)
- ・七合小学校体育館改築工事請負契約の締結
- ・那須烏山市農業委員会委員の推薦

また、各常任委員会、議会運営委員会及び議会広報委員会の委員長より閉会中の継続調査の申し出があり、承認しました。委員会の調査活動は本会議中に行うことが原則ですが、これにより、閉会中も行うことができることとなりました。

主な質疑

平成23年度那須烏山市一般会計補正予算について

議員 台風15号での農地災害の件数は、農政課長 88カ所、完了しているのが60カ所、工事中が28カ所である。

七合小学校体育館改築工事請負契約の締結について

議員 コンクリート製のプールを解体して建設する。解体時の騒音・振動の対策はあるか。学校教育課長 学校行事

7月臨時会

7月13日(金)に招集され、提出された議案は原案の通り可決しました。その議案は次のとおりです。

- ・平成24年度那須烏山市一般会計補正予算(第2号)

主な質疑

平成24年度那須烏山市一般会計補正予算について

議員 7月4日の議会全員協議会開催前に給食センター工事現場で説明を受けた。コンクリート二次製品の合併浄化槽が、水漏試験のため水を張ったところ、沈下して底板にひびが入った。まるで杭が刺さったような状況になっている。軟弱地盤の上に構築したためではないかと考えるが、現在その対応策を考えているようだが、どのような検査をして引渡しを受けるのか。問題点がはっきりしていないものを受け取り、後で問題が発生した場合誰が責任を取るのか。

総務課長 工事に設計変更があった場合には、完了検査までに設計変更が行われ完了届及び完成図面が提出される。そ

表彰

5月に東京都で開催された第88回全国市議会議長会の定例総会において、小森幸雄議員が在職15年の一般表彰を受けました。また、栃木県市議会議長会より滝田志孝議員と平山進議員に感謝状が贈られました。

中山議長・県市議会議長会会長等に就任

この度、本市の中山五男議長が、県内14市の議会で構成する「栃木県市議会議長会」の会長に就任しました。併せてその上部組織である「関東市議会議長会(東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県、群馬県、茨城県、栃木県、山梨県の1都7県の214市議会で構成)の副会長と、「全国市議会議長会(全国の810市議会で構成)」の理事に就任しました。

市議会議長会は、「地方自治の本旨に沿い、都市の興隆発展を図ること」を目的とした会で、各市議会間の連絡調整、地方自治についての情報収集などを行うとともに、各市議会から提出された行政課題等への要望事項の実現に向けて、政府へ働きかけるなどの活動を行っています。

6月定例会において審査された請願・陳情

番号	件名	紹介議員	審査結果
陳情書第5号	市道K4302 蛇塚滝原線の改修整備について	—	採 択
請願書第1号	那須烏山市消防団第1分団第4部消防小屋の新築に関する請願書について	川俣純子	採 択
陳情書第6号	「緊急事態基本法」の早期制定を求める意見書提出を求める陳情について	—	継続審査

9月定例議会は、9月4日(火)開会予定です。

※正式な日程は、8月28日に開催される議会運営委員会で決定されます。

あとかぎ

当地域も梅雨入りをし蒸し暑さを感じる季節となりました。皆様はどのような過ごしでしょうか。先日、7月1日に消防団

夏季点検があり、多くの議員が出席いたしました。震災や豪雨災害で消防団員の出勤の回数が増え、地域の安全安心のために日夜活動している団員の皆様に敬意を表します。今までは、たかが点検、と思っていましてが団員の安全や地域の安全を確保するには、上司の指揮命令が大変重要であり、中途半端な行動や考えでは地域の安全や団員の安全は確保できないと改めて感じました。また女性消防隊や中学生の少年消防隊のきびきびした行動も力強さを感じました。

今、国会においては消費税増税法案の審議がすすんでいます。また、当地においても山あげ祭の若衆の減少に悩んでいる報道もありました。どちらも将来に對するしつかりしたビジョンが必要であり、目先のビジョンでは焼け石に水となってしまう。どこを修正しよう組み立てるか大切な時期にさしかかっていると

(高徳正治 記)